

一部省・企業座談会

田中 修

はじめに

李克強総理は7月3日、湖南省長沙市で一部省・企業座談会を開催し、講話を行った。座談会には湖南省書記・省長と福建省・山東省・河南省の各省長、及び一部企業の責任者が出席し、楊晶國務院秘書長と周小川人民銀行行長も参加した。これは、16日の4-6月期GDP発表を控え、今後の経済政策の基本方針につき地方への根回しの一環である。本稿では、李克強総理の講話の概要を紹介する（中国政府網2014年7月4日）。

現在、中国経済の運営は総体として平穏であり、合理的区間にある¹。都市の雇用は引き続き拡大し、構造調整は安定の中で前進があり、サービス業のウエイトは一層高まり、製品のイノベーション・業態のイノベーションの勢いは良好であり、4-6月期の経済発展状況は1-3月期に比べある程度改善している。

わが国経済についてこのように表現できるのは、党中央・國務院の政策決定・手配を地方が真剣に貫徹し、企業が市場の変化に積極的に対応した結果であり、中国経済の巨大な強靱性・巨大な潜在力・巨大な挽回の余地を示すものでもある。

同時に、世界経済は依然複雑で変化に富み、わが国の経済発展には長期に累積した矛盾も際立っていることを見て取らねばならない。我々は存在する困難・問題を軽視してはならず、経済の下振れ圧力を軽視してはならない。

社会主義初級段階はわが国の最大の国情であり、発展は常に第一の重要任務である。発展における困難・試練に対し、冷静さを維持するだけでなく積極的に成果を挙げ、経済運営が合理的区間にあることを確保すると同時に、方向性を定めたコントロールを更に重視しなければならない。

方向性を定めたコントロールを実施することは、マクロ・コントロール方式の刷新であり、区間コントロールの重要な構成部分であり、区間コントロールを深化させるものである。すなわち、カギとなる分野・脆弱部分をしっかり捉えて精確に力を発揮し、市場のパワーにより多く依拠し、改革という方法をより多く運用しなければならない。成長を安定させるのみならず構造を調整し、現在を利するのみならず長期に恩恵を及ぼさなければならない。

3つの方面を重点的に際立たせなければならない。

(1) 市場の活力を一層奮い立たせる

市場参入のハードルを引き続き引き下げ、行政審査・許認可を簡素化し、企業のために

¹ ゴチックは筆者。

規制を緩和し、投資・貿易の簡便化を推進し、開放と管理を結びつけ、公平な競争の市場環境を創造する。

（２）公共財の有効な供給増加に努力する

政府の誘導作用をより好く発揮させ、投融資体制の整備を加速し、社会資金・民間資本を十分動員する。バラック地区改造・中西部鉄道・水利・エネルギー・生態保護等重大プロジェクト建設を強化し、医療・養老等社会が緊急に必要としているサービスの供給を拡大する。

（３）実体経済の強化を支援する

農業、小型・零細企業、サービス業に対して、税率引下げ・負担軽減と方向を定めた預金準備率引下げ措置を深く実施する。金融資源を実体経済に傾斜させ、企業の資金調達難・資金調達コストが高い等の問題を確実に解決しなければならない。

安定成長は、改革促進・構造調整・民生優遇と相互補完的なものである。改革に向けては動力となり、構造調整に向けては助力となって、経済発展の中で不断に民生を改善しなければならない。

行政の簡素化・権限の開放という先手を引き続き打って、商事制度の改革を深化させ、政府の権限リストを規範化させ、市場参入のネガティブリストの確立を模索する。企業のためにサービスのネットワークを整備し、市場に予想の安定をもたらし、企業の活力と社会の創造力をさらに好く奮い立たせる。

構造調整において維持するものと抑制するものを区別し、生産能力過剰問題を解消すると同時に、発展を制約する不足部分を補い、イノベーションによる推進に依拠して中国経済をミドル・ハイエンドレベルに向けて邁進させる。

各地方・各部門は、奮発して仕事をし、積極的に成果を挙げ、ひときわ努力をして、各政策措置の実施に確実に取り組まなければならない。国務院はその点につき現在監査を展開しており、市場の新たな状況・新たな変化を理解し、地方が困難・問題を解決することを援助し、中央と地方の積極性を動員する。

地方も、自己査定と整理・改善・整備を強化し、各地の実際と結びつけて創造的に施策を展開し、中央経済工作会議が確定し政府活動報告が手配した年間経済社会委発展目標・任務の完成を確保し、人民大衆への約束を果たさなければならない。

(7月7日記)